

# 2013年5月期 決算説明資料

---

株式会社インテリックス

「リノベーション(再生)というマンションの新しい選択」

## 1. 2013年5月期 決算概要

- 1-1 連結業績ハイライト
- 1-2 連結損益の概況
- 1-3 仕入及び販売件数の推移
- 1-4 事業期間の状況
- 1-5 連結貸借対照表の概況

## 2. 2014年5月期 連結業績予想

- 2-1 2014年5月期 連結業績予想
- 2-2 2014年5月期 連結業績予想の内訳

## 3. 中古マンション市場の動向

- 3-1 中古マンション市場の動向①(前年比)
- 3-2 中古マンション市場の動向②(実数推移)
- 3-3 中古マンション市場の動向③(成約価格)

## 4. 2014年5月期 重点方針

- 4-1 2014年5月期 重点方針の考え方
- 4-2 事業エリアの拡大による仕入拡充
- 4-3 買取保証付バリューアップパッケージ
- 4-4 新築分譲マンション事業の推進
- 4-5 賃貸アセットビジネスの強化
- 4-6 個人向けリノベーション内装事業の拡大
- 4-7 法人向けリノベーション内装事業の拡大

## 5. コーポレート・データ 【参考資料】

- 5-1 セグメント別 売上高
- 5-2 セグメント別 売上総利益
- 5-3 物件販売の状況①
- 5-4 物件販売の状況②
- 5-5 物件仕入の状況①
- 5-6 物件仕入の状況②
- 5-7 当社販売実績と新築マンション供給戸数との比較
- 5-8 安定した需要の中古マンション市場
- 5-9 リノベーション住宅推進協議会の活動状況
- 5-10株式の状況
- 5-11会社概要及び沿革

# 1. 2013年5月期 決算概要



2013年5月期 (2012.6~2013.5)

(単位:百万円)

	前期	当期	前期比
売上高	27,572	25,836	△ 6.3%
売上総利益	2,903	3,063	+5.5%
営業利益	528	761	+44.0%
経常利益	△ 64	319	-
当期純利益	△ 118	178	-

	前期末	当期末	前期末差
総資産	20,787	18,037	△ 2,750
たな卸資産	14,154	10,977	△ 3,176
自己資本比率	28.2%	33.5%	+5.3ポイント

### 【リノヴェックスマンションの販売実績】

販売件数: 1,124件 (前期比: +1件)

平均単価: 20.9百万円 (前期比: △1.4百万円)

- 春先から販売が好調で、当4Qの利益率が大幅に改善し、業績は急回復

### 【損益ダイジェスト】

※増減は、前期比で比較

- 厳選仕入により、利益率が徐々に回復  
加えて、当4Qにおいて販売が好調となり、利益率が大幅に改善 → 営業利益が44%増
- たな卸資産の水準低下により、支払利息等の金融コストを1.7億円圧縮(27.3%減)  
→ 経常利益は、3.8億円の改善

### 【貸借対照表ダイジェスト】

- たな卸資産は厳選仕入により前期比31億円減  
・仕入: 前期比で30億円減(16.4%減)
- 有利子負債: 前期比29億円減(21.4%減)
- 自己資本比率は、28.2%⇒33.5%へ向上

## ■ 四半期毎の業績推移

	当1Q		当2Q		当3Q		当4Q		通期		
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前期比
売上高	6,522	100.0%	6,363	100.0%	4,975	100.0%	7,974	100.0%	25,836	100.0%	△ 6.3%
売上総利益	620	9.5%	711	11.2%	592	11.9%	1,138	14.3%	3,063	11.9%	+5.5%
営業利益	44	0.7%	152	2.4%	61	1.2%	503	6.3%	761	2.9%	+44.0%
経常利益	△ 82	△ 1.3%	46	0.7%	△ 37	△ 0.8%	392	4.9%	319	1.2%	—
当期純利益	△ 58	△ 0.9%	25	0.4%	△ 40	△ 0.8%	251	3.1%	178	0.7%	—

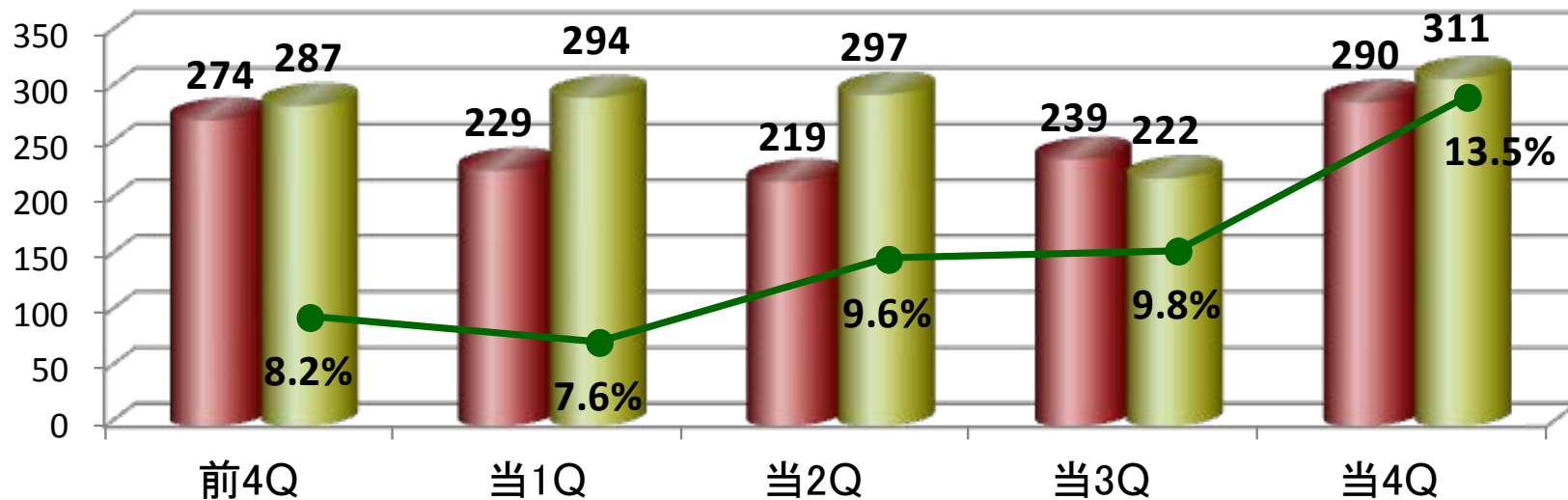
## ■ 売上高および粗利益率の推移

	当1Q		当2Q		当3Q		当4Q		通期		
	売上高	粗利益率	売上高	粗利益率	売上高	粗利益率	売上高	粗利益率	売上高	粗利益率	前期比
リノヴェクスマンション	6,241	7.6%	6,074	9.6%	4,724	9.8%	6,494	13.5%	23,534	10.2%	△ 6.2%
その他不動産	63	23.4%	32	27.2%	3	27.0%	1,142	11.3%	1,241	11.6%	△ 20.5%
物件販売	6,304	7.7%	6,107	9.7%	4,727	9.8%	7,636	13.2%	24,776	10.2%	△ 7.0%
賃貸収入	173	64.5%	162	58.2%	163	68.4%	174	66.4%	674	65.9%	△ 15.3%
その他売上	43	47.3%	93	29.1%	84	18.2%	164	11.1%	385	21.1%	+187.0%
売上高合計	6,522	9.5%	6,363	11.2%	4,975	11.9%	7,974	14.3%	25,836	11.9%	△ 6.3%

## ■ 四半期毎の仕入・販売件数と粗利益率の推移

■ 仕入件数 ■ 販売件数

※①仕入・販売件数、②粗利益率  
：リノヴェックスマンション販売のみで算出



【粗利益率】

8.2%

7.6%

9.6%

9.8%

13.5%

- 当1Q・当2Qは、厳選仕入により、仕入件数が減少
- 当4Qは、取引が活性化し、仕入と販売がいずれも増加
- 粗利益率が徐々に回復し、当4Qに大きく上昇

- 事業期間は、重要な経営管理指標 ⇒ 引き続き期間の短縮化に取り組む



### リノヴェックスマンションの事業期間の推移

(保有期間180日超過の長期滞留物件を除く)



- 当4Qは販売が好調だったため期間が短縮 当1Q:107日→4Q:100日

## ■ 厳選仕入に加え販売が好調のため、在庫水準が低下

(単位:百万円)

	2012年5月期 期末		2013年5月期 期末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
たな卸資産	14,154	68.1%	10,977	60.9%	△ 3,176	△ 22.4%
その他流動資産	1,403	6.8%	1,913	10.6%	509	+36.3%
流動資産	15,557	74.8%	12,891	71.5%	△ 2,666	△ 17.1%
固定資産	5,230	25.2%	5,146	28.5%	△ 83	△ 1.6%
【資産合計】	20,787	100.0%	18,037	100.0%	△ 2,750	△ 13.2%
流動負債	11,005	52.9%	8,132	45.1%	△ 2,873	△ 26.1%
固定負債	3,881	18.7%	3,818	21.2%	△ 62	△ 1.6%
【負債合計】	14,886	71.6%	11,950	66.3%	△ 2,936	△ 19.7%
【純資産合計】	5,901	28.4%	6,087	33.7%	186	+3.2%
【負債及び純資産合計】	20,787	100.0%	18,037	100.0%	△ 2,750	△ 13.2%

### 【たな卸資産の内訳】

通常物件	63億円 (△25億円)
	338件 (△124件)
賃貸物件	45億円 (△6億円)
	167件 (△19件)

◆ 厳選仕入、販売好調により、  
たな卸資産は31億円減少

◆ 長期保有収益物件(オフィスビル等)  
・売却:1件、購入:2件  
⇒ 保有高:41億円、7件  
(前期末比:△1.2億円、+1件)

◆ 有利子負債残高は減少  
・有利子負債残高:106億円  
(前期末比:△29億円、△21.4%)



## 2. 2014年5月期 連結業績予想



■ リノヴェックスマンションの利益回復が通年寄与し、経常利益は前期の2.5倍を目指す

(単位:百万円)

	2013年5月期		2014年5月期 (予想)									
	通期 (実績)		上期			下期			通期			
	金額	売上比	金額	売上比	前期差	金額	売上比	前期差	金額	売上比	前期差	前期比
売上高	25,836	100.0%	11,603	100.0%	△ 1,282	15,229	100.0%	+2,278	26,832	100.0%	+995	+3.9%
営業利益	761	2.9%	443	3.8%	+247	825	5.4%	+259	1,268	4.7%	+507	+66.6%
経常利益	319	1.2%	223	1.9%	+259	603	4.0%	+247	827	3.1%	+507	+158.9%
当期純利益	178	0.7%	134	1.2%	+166	373	2.5%	+163	508	1.9%	+330	+185.5%
1株当たり 当期純利益(円)	2,359.83	—	1,777.17	—	+2,209.74	4,949.01	—	+2,156.61	6,726.18	—	+4,366.35	+185.0%

【配当予想】

決算期	中間	期末	年間	連結配当性向
2013.5期(実績)	0円	1,000円	1,000円	42.4%
2014.5期(予想)	1,000円	1,000円	2,000円	29.7%

- リノヴェックスマンション販売の利益が通年での回復により、営業利益は前期の1.6倍、経常利益は2.5倍を予想
- 配当は、利益伸張に対応し増配予想

## 売上区分別の内訳見込

(単位:百万円)

売上区分	2013年5月期 (実績)		2014年5月期 (予想)			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	前期差異
物件販売	24,776	95.9%	25,266	94.2%	+2.0%	+490
賃貸収入	674	2.6%	643	2.4%	△4.6%	△30
その他収入	385	1.5%	922	3.4%	+138.9%	+536
売上高	25,836	100.0%	26,832	100.0%	+3.9%	+995

**■ リノヴェックスマンション  
の販売見込**

## 【販売件数(予想)】

通期 **1,100件**

(前期比: △24件、△2.1%)

## 【販売価格(予想)】

通期 **21百万円**

(前期比: +0.3百万円、+1.7%)

**■ 物件販売による売上高の内訳**

	上期	下期	通期
リノヴェックスマンション	10,884	12,534	23,418
その他不動産	0	1,847	1,847
物件販売 計	10,884	14,382	25,266

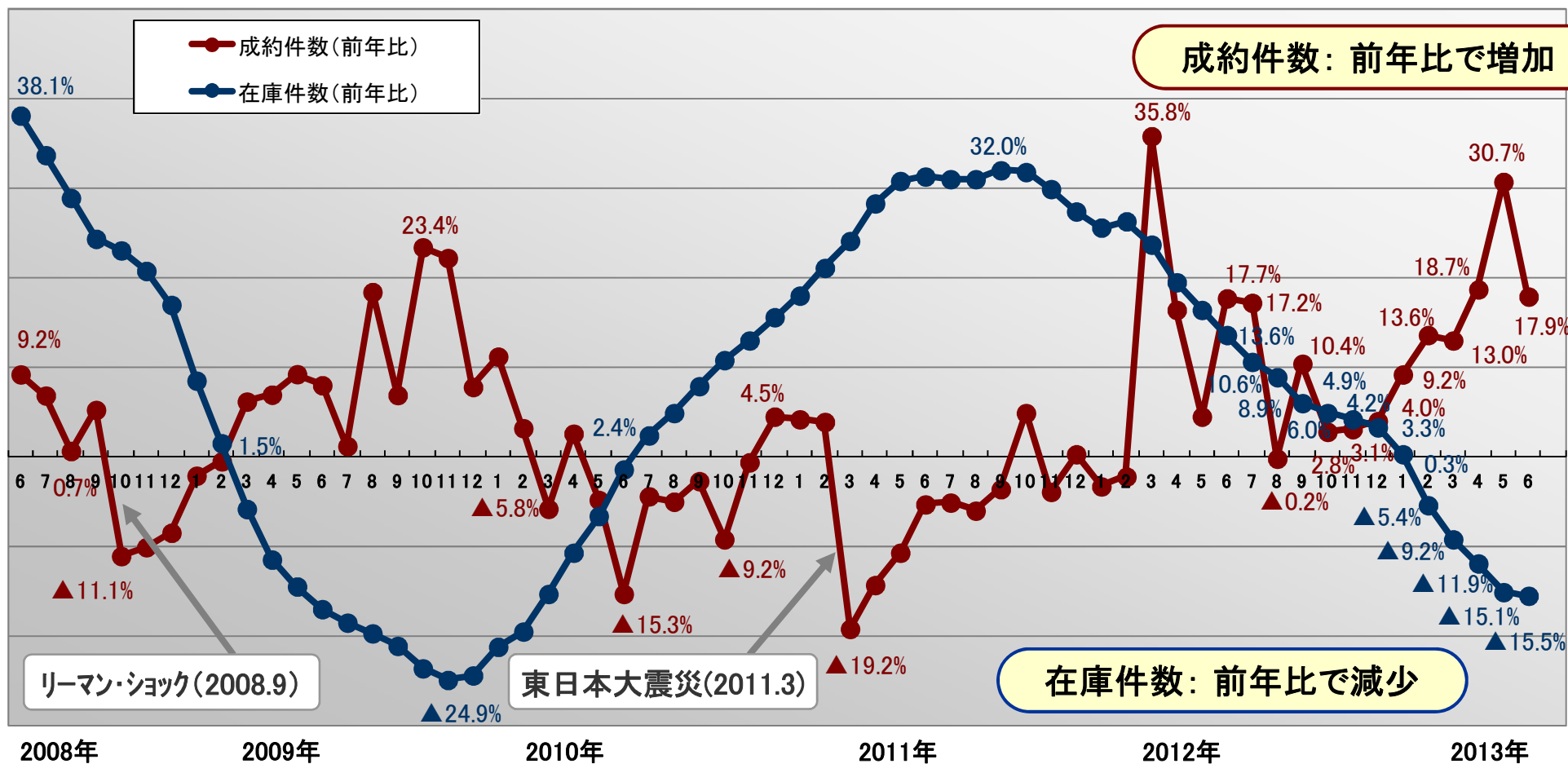
⇒下期に、新築分譲マンション「碑文谷プロジェクト」  
およびアセット物件の売却による売上を見込む

**■ その他収入: 「エコキューブ」をはじめとする、リノベーション内装事業の拡充  
による増収を見込む**

### 3. 中古マンション市場の動向

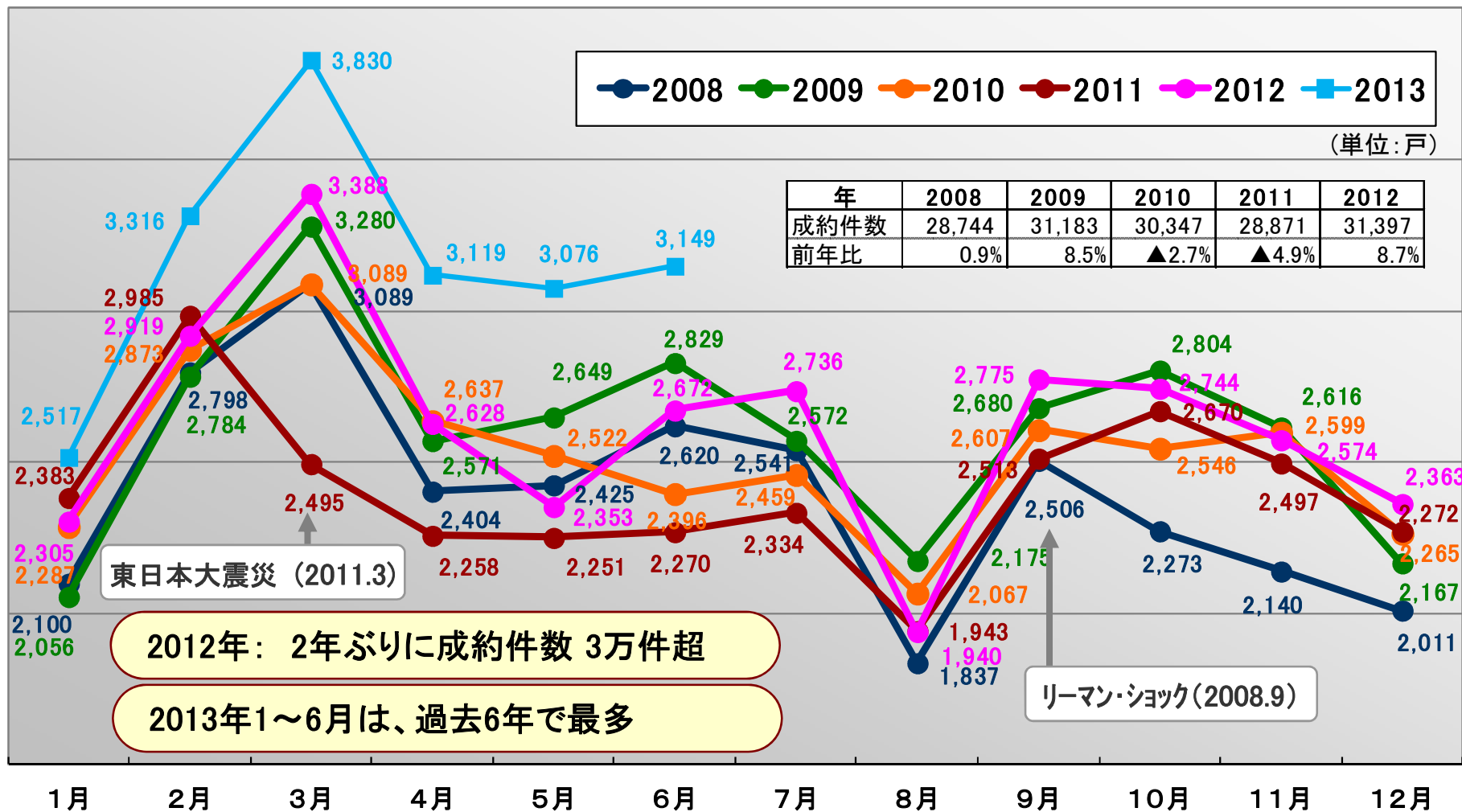


■首都圏の中古マンション成約件数及び在庫件数の推移  
（前年比での増減率トレンド 2008.6-2013.6）



※(財)東日本不動産流通機構(東日本レインズ)のデータを基に当社が作成

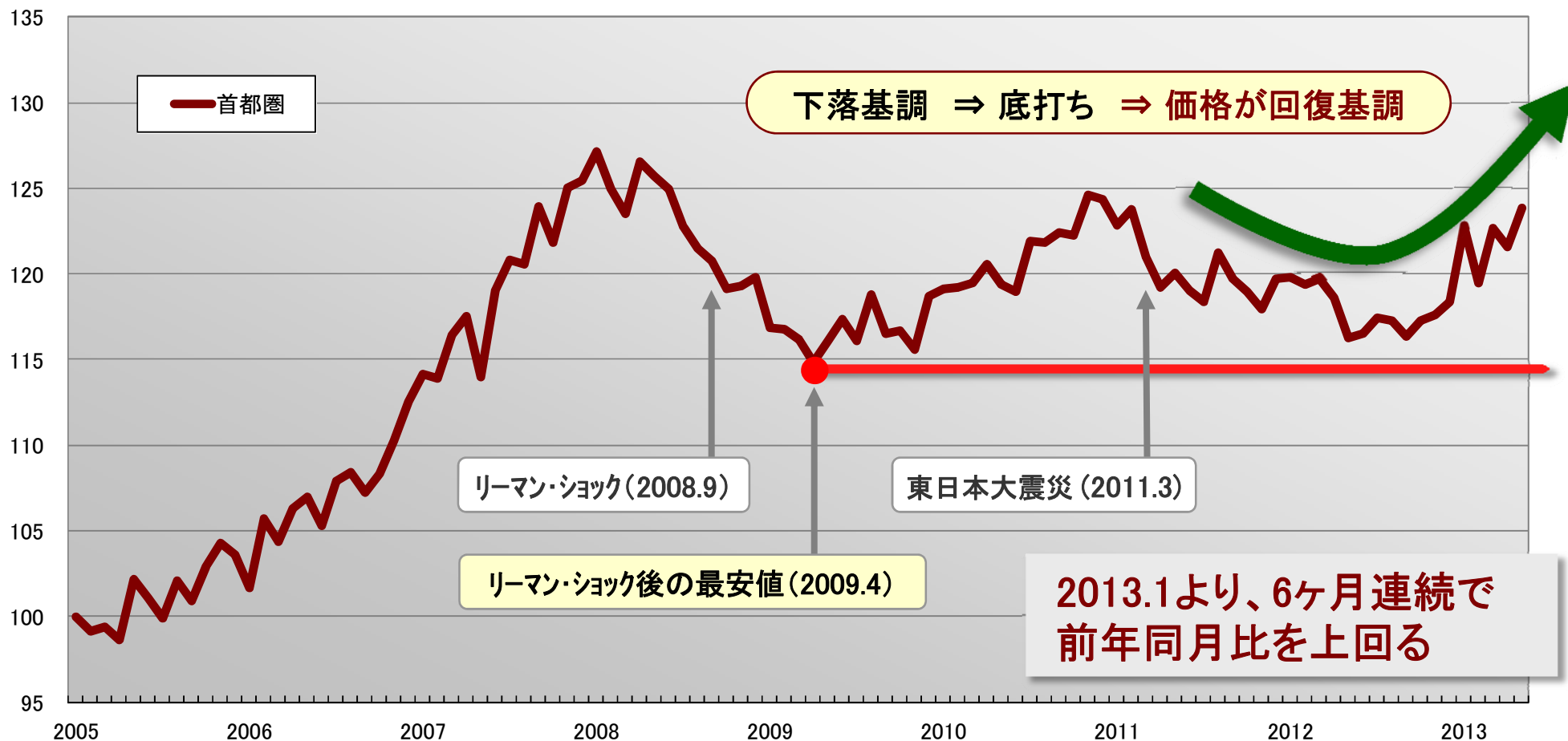
## ■首都圏の中古マンション成約件数の推移 (月次実数トレンド 2008.1-2013.6)



※(財)東日本不動産流通機構(東日本レインズ)のデータを基に当社が作成

### ■首都圏の中古マンション成約㎡単価指数の推移（2005.1-2013.6）

（㎡単価指数：2005年1月を100とした指数）



※(財)東日本不動産流通機構(東日本レインズ)のデータを基に当社が作成



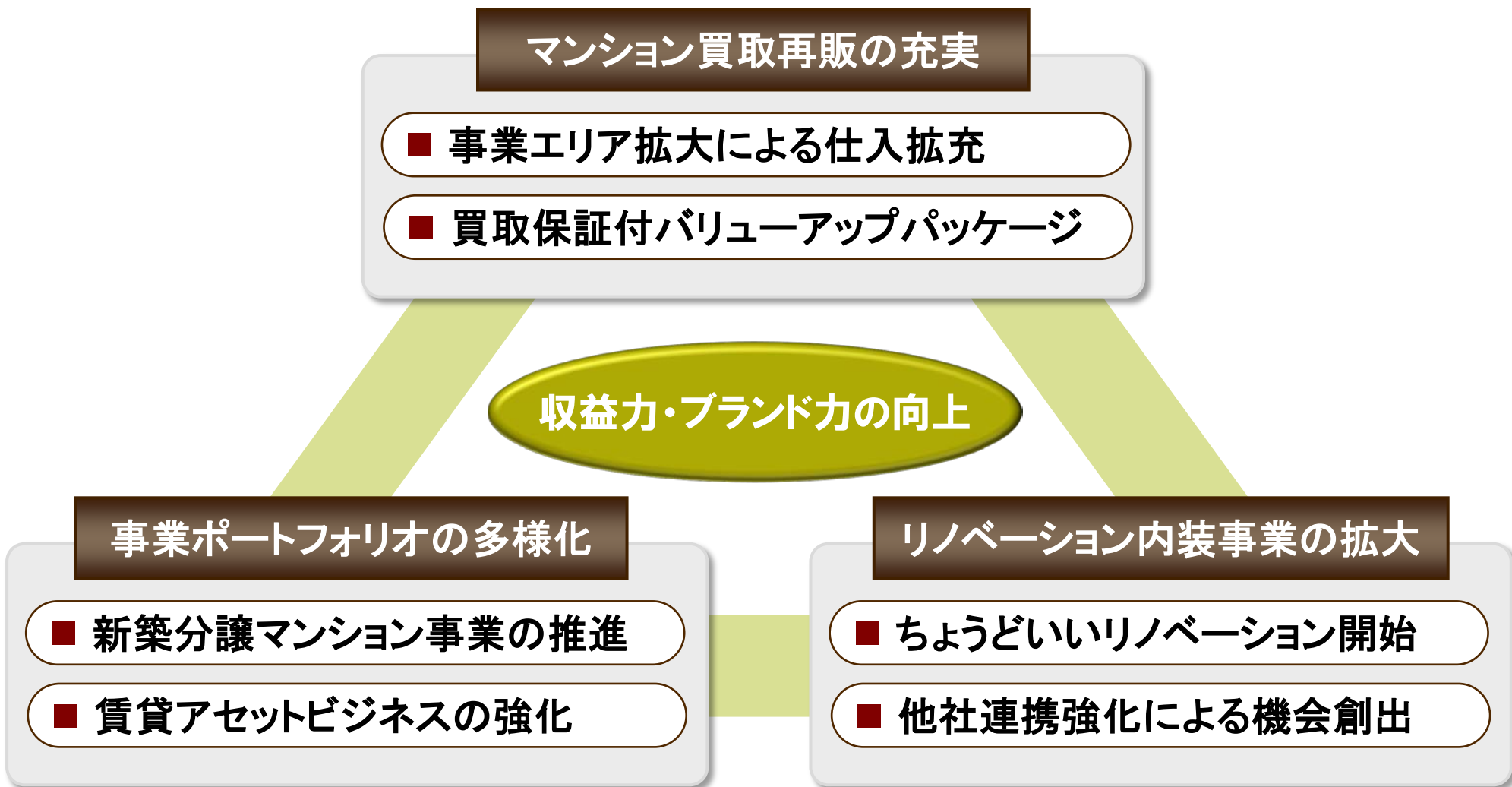


# 4. 2014年5月期 重点方針



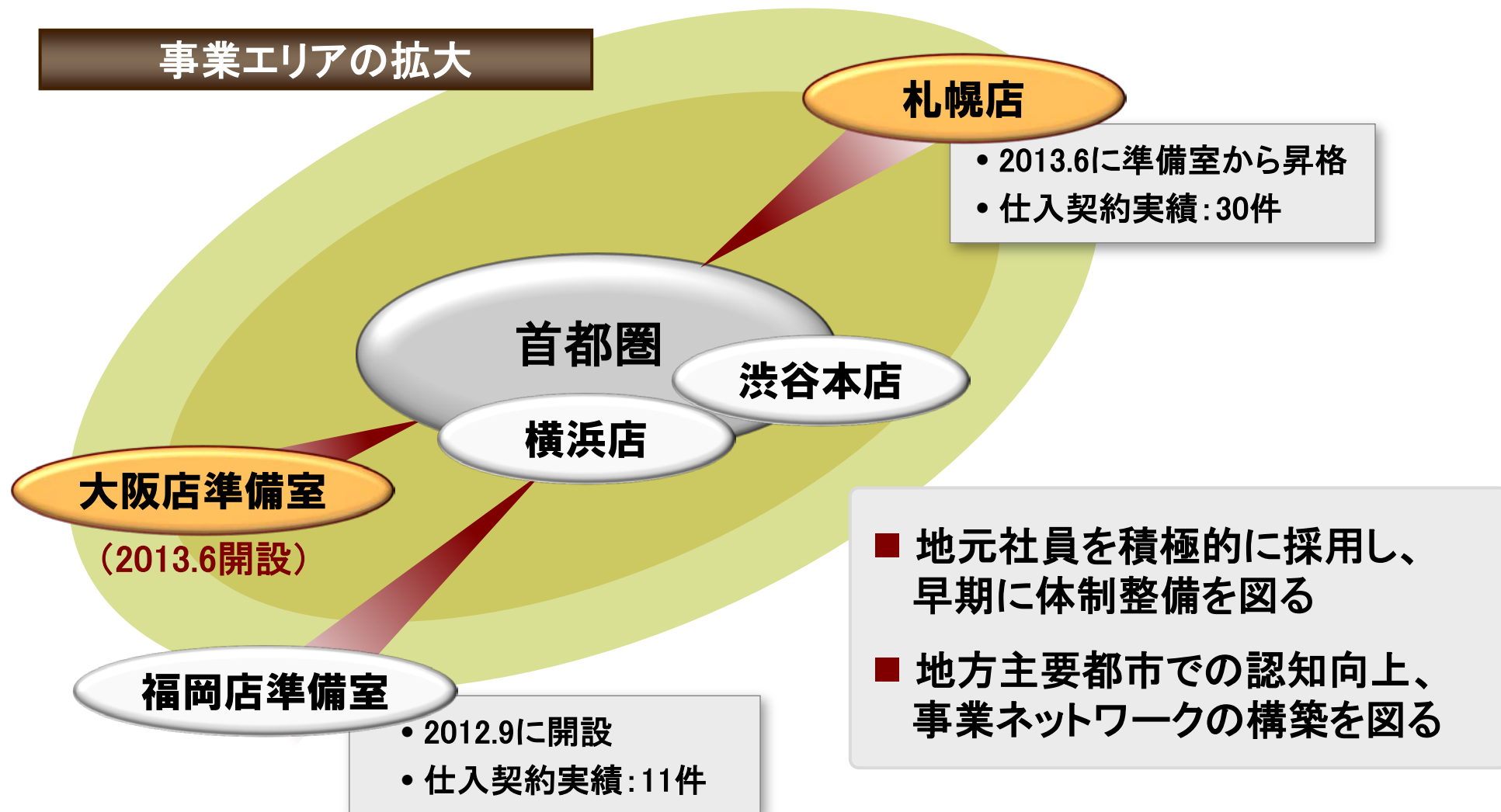


- 事業ポートフォリオの多様化と強化を推進し、収益とブランド力を向上させる。



- 首都圏に加えて、地方主要都市での事業展開を推進する

### 事業エリアの拡大



- マンション売却の新提案「買取保証書付バリューアップパッケージ」をサービス開始  
→ マンションを「リノベーションしてから売る」新発想、しかも初期費用0円で！

当社グループだからできる・・・

4つの安心パッケージ

初期費用  
**0円**

瑕疵担保  
責任保証

アフター  
サービス

物件買取  
保証

- マンションの買取業者に売却した場合

お客様受取金額

販売価格

リノベ  
ーションで  
付加価値  
UP

- バリューアップパッケージで売却した場合

買取保証金額

付加価値

万一  
一定期間で売却  
できなくても  
当社が買取ります

お客様受取金額

内装費

コンサルティング費

販売価格

→ ◎マンションをより高く安心して売りたい方を強力サポート

■ 「リシャール田園調布」が早期完売し、当4Q収益に寄与

- 第一弾「リシャール奥沢」に続き、  
第二弾「リシャール田園調布」が2013.5に完成  
→◎住居部分：現地モデルルーム着工前に完売  
1階店舗：賃貸物件として保有

【物件概要】 ～ 稀少性の高い好立地  
のコンパクトマンション ～

- 所在地：大田区田園調布（田園調布駅 徒歩3分）
- 総戸数：16戸、他に店舗1戸
- 構造：鉄筋コンクリート造7階建
- 間取りタイプ：1LDK・2LDK
- 価格帯： 3,074万～7,971万円

 RESHALL



リシャール田園調布の  
エントランス付近



第三弾「碑文谷プロジェクト」がスタート

- 目黒区碑文谷に用地取得し、2013.5 に着工開始 →◎来春に完成予定
- 総戸数23戸、5階建(34.81㎡～60.11㎡)

## ■ 良好な市況を背景に、アセット物件の流動性を高める

### 具体的施策

- 保有物件の積極的な入れ替えを促進
  - 改修工事の実施による収益性の向上
- +
- 新プロジェクトを推進しアセットビジネスを拡充  
- シェアハウス -

### 施策のねらい

- ◆ より収益性の高いアセットの組合せを構築
- ◆ キャッシュポジションを高め、財務体質を強化

### 新プロジェクトの概要

#### 「千駄ヶ谷プロジェクト」がスタート

- 渋谷区千駄ヶ谷に用地を取得  
JR山手線 原宿駅徒歩7分、  
東京メトロ副都心線 北参道駅徒歩5分
- 地下1階・地上3階、32室のシェアハウス形態
- 2013.5 に着工開始 → ◎来春に完成予定

■ 内装の「下地」から選択できる「ちょうどいいリノベーション」サービスを開始



※下地：壁や床、天井、配管などの  
目に見えない箇所

「ちょうどいいリノベーション」とは…

自分の住まいに合った『住みごこち』『デザイン』『価格』の  
バランスを、自分でセレクトできるリノベーションサービス

■ 特長として…

目に見えない「下地」部分から選択が可能

- ① 既存下地を利用
- ② スケルトン(構造躯体)状態から
- ③ スケルトン+下地性能アップ

→ 六面断熱リノベーション **ECOCUBE.**  
エコキューブ

■ リノベーション費用を実価格に近い金額で算出できるWEB見積サイトを  
を同時オープン

<http://www.ku-kan.co.jp/>

自分で選べる

簡単でわかりやすい

見積り精度が高い

- 他社のリノベーション内装工事を請け負う事業を開始  
→ リノベーション施工の独自ノウハウを活用し、他社との事業連携を図る

【物件仕入】 【設計施工】 【物件販売】 【アフターサービス保証】



リノヴェックスマンション

インテリックス

空間設計

インテリックス

空間設計

施工ノウハウの提供

他社物件

同業他社

空間設計

同業他社

空間設計

※空間設計： インテリックス空間設計

当社グループ  
の強み

資材・設備の一括仕入

独自の新工法採用

施工監理・検査ノウハウ

◎ 2～3年以内で  
月100件の受注を目指す



# 5. コーポレート・データ 【参考資料】

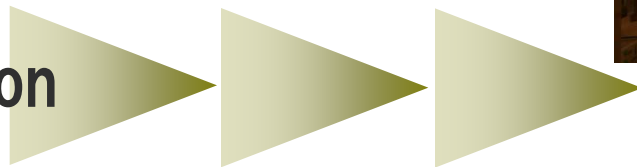
Before



After



Renovation





(単位:百万円)

セグメント	売上区分	2012年5月期		2013年5月期		前期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減金額	増減率
中古マンション 再生流通事業 (リノヴェックス マンション事業)	物件販売	25,081	91.0%	23,534	91.1%	△ 1,546	△ 6.2%
	賃貸収入	293	1.1%	242	0.9%	△ 50	△ 17.2%
	その他収入	32	0.1%	31	0.1%	△ 1	△ 3.4%
	小計	25,407	92.1%	23,808	92.2%	△ 1,598	△ 6.3%
その他不動産 事業	物件販売	1,560	5.7%	1,241	4.8%	△ 319	△ 20.5%
	賃貸収入	502	1.8%	431	1.7%	△ 71	△ 14.1%
	その他収入	102	0.4%	354	1.4%	252	+247.3%
	小計	2,165	7.9%	2,027	7.8%	△ 137	△ 6.4%
合計	物件販売	26,642	96.6%	24,776	95.9%	△ 1,866	△ 7.0%
	賃貸収入	796	2.9%	674	2.6%	△ 121	△ 15.3%
	その他収入	134	0.5%	385	1.5%	251	+187.0%
	合計	27,572	100.0%	25,836	100.0%	△ 1,736	△ 6.3%

※その他不動産事業: 新築マンション、ビル、戸建、土地等にかかる事業

※その他収入: (両セグメント該当あり) 子会社インテリックス住宅販売による不動産仲介手数料の売上  
(その他不動産事業のみ) 子会社インテリックス空間設計によるグループ外向けリノベーション内装事業

(単位:百万円)

セグメント	区分	2012年5月期		2013年5月期		前期比	
		金額	粗利益率	金額	粗利益率	増減金額	増減率
中古マンション 再生流通事業 (リノヴェックス マンション事業)	物件販売	1,991	7.9%	2,393	10.2%	402	+20.2%
	賃貸収入	217	74.1%	177	73.0%	△ 40	△ 18.5%
	その他収入	32	100.0%	20	67.1%	△ 11	△ 35.1%
	小計	2,240	8.8%	2,591	10.9%	350	+15.7%
その他不動産 事業	物件販売	301	19.3%	144	11.6%	△ 157	△ 52.2%
	賃貸収入	325	64.8%	267	61.9%	△ 58	△ 18.0%
	その他収入	+35	34.8%	60	17.0%	24	+69.8%
	小計	663	30.6%	471	23.3%	△ 191	△ 28.8%
合計	物件販売	2,292	8.6%	2,537	10.2%	244	+10.7%
	賃貸収入	543	68.2%	444	65.9%	△ 98	△ 18.2%
	その他収入	67	50.5%	81	21.1%	13	+19.8%
	合計	2,903	10.5%	3,063	11.9%	159	+5.5%

※その他不動産事業: 新築マンション、ビル、戸建、土地等にかかる事業

※その他収入: (両セグメント該当あり) 子会社インテリックス住宅販売による不動産仲介手数料の売上  
(その他不動産事業のみ) 子会社インテリックス空間設計によるグループ外向けリノベーション内装事業

## 物件の販売件数

※その他不動産：新築マンション、ビル、戸建、土地等

	2012年5月期	2013年5月期	前期比
リノヴェックスマンション	1,123	1,124	+0.1%
その他不動産	22	22	—
総合計（件）	1,145	1,146	+0.1%

## リノヴェックスマンション販売の概要

	2012年5月期	2013年5月期	前期比
販売物件 平均築年数（年）	19.7	20.5	+0.8
販売物件 平均面積（㎡）	63.8	64.5	+0.7
平均販売価格（千円）	22,334	20,938	△ 6.3%

## リノヴェックスマンションのエリア別販売動向分析

エリア区分	2012年5月期			2013年5月期			
	販売件数	エリアシェア	平均単価	販売件数	前期比	エリアシェア	平均単価
東京都23区	317	28.2%	25百万円	295	△ 6.9%	26.2%	24百万円
東京都下	95	8.5%	22百万円	74	△ 22.1%	6.6%	21百万円
神奈川県	478	42.6%	21百万円	524	+9.6%	46.6%	20百万円
埼玉県	153	13.6%	19百万円	116	△ 24.2%	10.3%	19百万円
千葉県	77	6.9%	17百万円	85	+10.4%	7.6%	17百万円
札幌市	0	—	—	21	—	1.9%	12百万円
福岡市	0	—	—	6	—	0.5%	14百万円
その他	3	0.3%	16百万円	3	+0.0%	0.3%	16百万円
合計	1,123	100.0%	22百万円	1,124	+0.1%	100.0%	20百万円

## 物件仕入の概要

※その他不動産：ビル、戸建、土地等

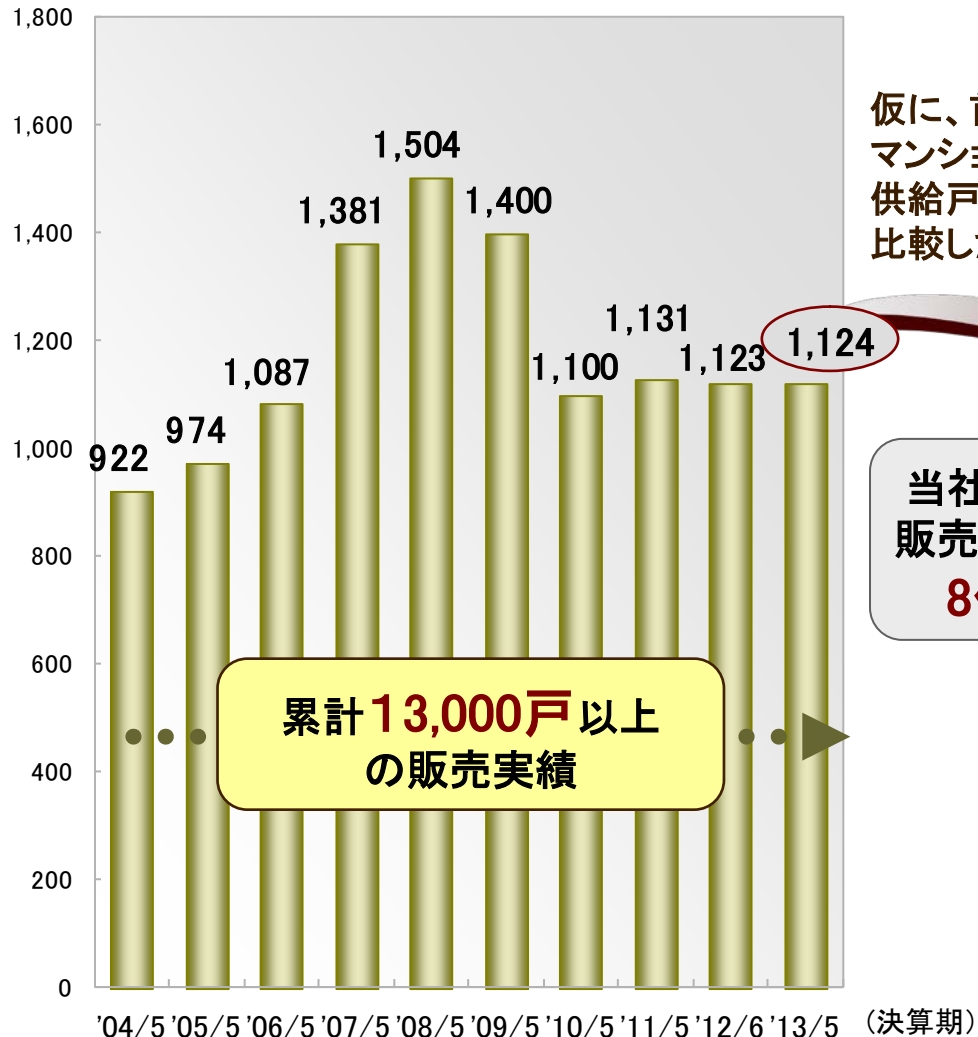
セグメント	2012年5月期		2013年5月期			
	件数	金額	件数	前期比	金額	前期比
リノヴェックスマンション	1,104	171億円	977	△ 11.5%	141億円	△ 17.7%
その他不動産	5	9億円	10	+100.0%	10億円	+7.4%
合 計	1,109	180億円	987	△ 11.0%	151億円	△ 16.4%

## リノヴェックスマンションのエリア別仕入動向分析

エリア区分	2012年5月期			2013年5月期			
	仕入件数	エリアシェア	平均単価	仕入件数	前期比	エリアシェア	平均単価
東京都23区	279	25.3%	18百万円	222	△ 20.4%	22.7%	17百万円
東京都下	70	6.3%	16百万円	80	+14.3%	8.2%	14百万円
神奈川県	526	47.6%	15百万円	487	△ 7.4%	49.8%	13百万円
埼玉県	127	11.5%	14百万円	106	△ 16.5%	10.8%	13百万円
千葉県	96	8.7%	11百万円	52	△ 45.8%	5.3%	12百万円
札幌市	4	0.4%	8百万円	18	+350.0%	1.8%	6百万円
福岡市	0	—	—	12	—	1.2%	8百万円
その他	2	0.2%	12百万円	0	—	0.0%	—
合計	1,104	100.0%	15百万円	977	△ 11.5%	100.0%	14百万円

## ■ 当社リノヴェックスマンション販売実績の推移

(戸数) (事業年度別)

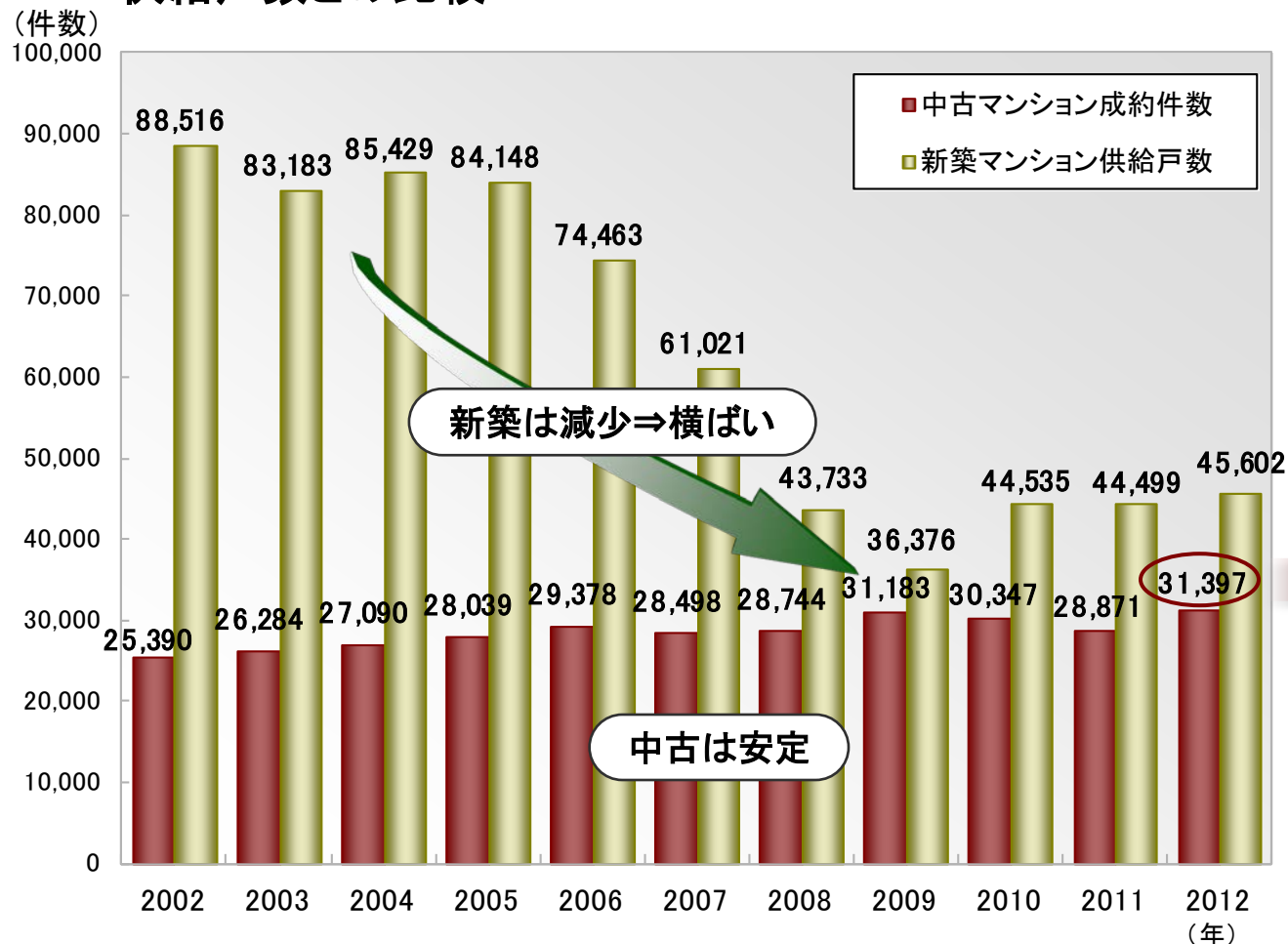


## ■ 2012年 首都圏新築マンション事業者別供給戸数ランキング

順位	社名	供給戸数
1	野村不動産	4,437
2	三菱地所レジデンス	4,206
3	三井不動産レジデンシャル	4,128
4	住友不動産	3,091
5	大京	1,958
6	東京建物	1,544
7	タカラレーベン	1,339
8	コスモスイニシア	922
9	ゴールドクレスト	913
10	大成有楽不動産	863
11	ナイス	835
12	日本総合地所	792
13	大和ハウス工業	747
14	オリックス不動産	730
15	名鉄不動産	696
16	伊藤忠都市開発	693
17	相鉄不動産	645
18	明和地所	627
19	東武鉄道	612
20	三菱商事	608

出所: 不動産経済研究所のデータを基に当社作成

## ■首都圏における中古マンション成約件数と新築マンション供給戸数との比較



※ 新築マンション供給戸数：(株)不動産経済研究所による発売戸数データに基づき当社が作成

※ 中古マンション成約戸数：(財)東日本不動産流通機構のデータに基づき当社が作成

### 傾向

- 新築の供給は、景気動向に左右されやすい傾向
- 中古マンション市場は、安定したマーケットを形成

### 展望

#### 首都圏中古マンション成約数

◎年間で3万件超え

- 中長期的に、新築と中古の市場規模の逆転も視野に
- リノベーションマンションの注目度が高まる



## ■ 業界団体、一般社団法人「リノベーション住宅推進協議会」が順調に活動中



- ◎ 業界・業種の枠を超え、2009年7月に会員 109社 でスタートし4年目
  - ⇒ 会員数は順調に増えており、現在 **369社** [除く: 特別会員(4名、7法人、2自治体)] (2013.3月末現在)
  - ・地方部会: 首都圏、北海道、東海・甲信越・北陸、関西、中国・四国、九州・沖縄

### 活動状況

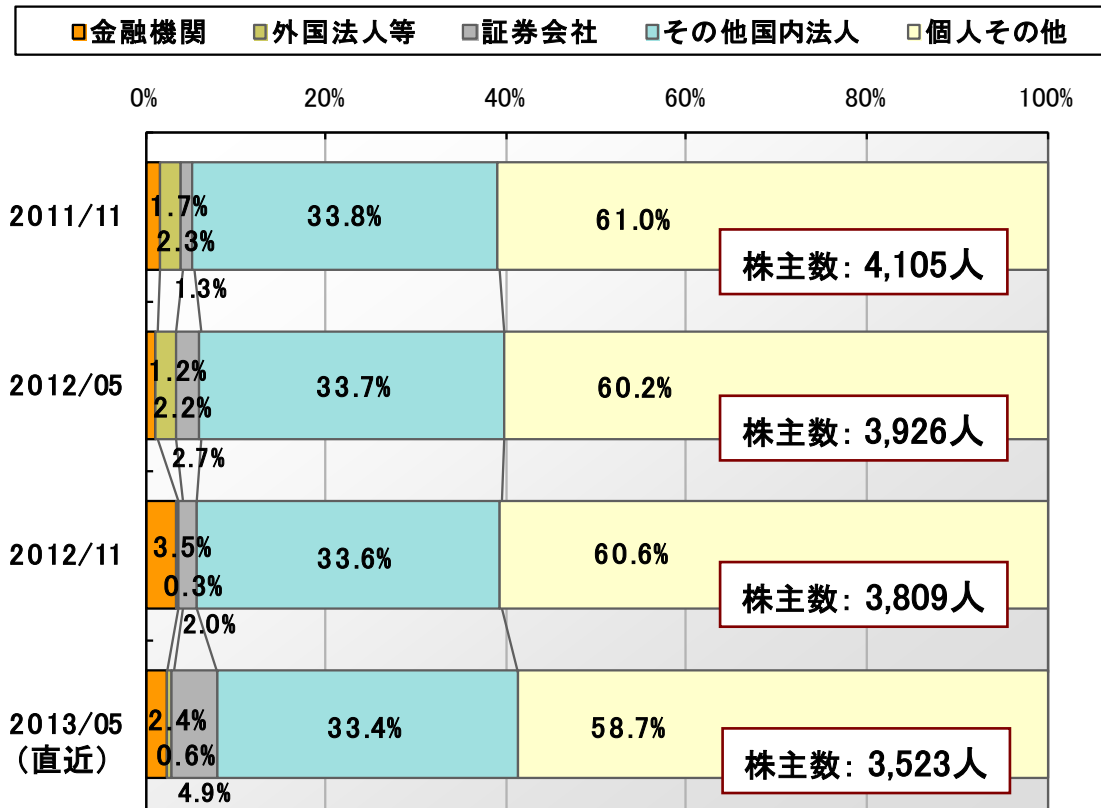
- リノベーション住宅の統一基準を定め、消費者が安心してリノベーション住宅の取得ができるように推進
  - ・区分所有マンションの適合リノベーション住宅「R1住宅」:
 

累計	<b>10,463件</b>	(2013.3月現在)
年度	<b>3,031件</b>	(2012.4~2013.3)
- リノベーションの認知・普及を目的に各種イベントを企画
  - 「リノベーション EXPO JAPAN 2013」を開催予定 (2013.9-11)
  - ・全国でリノベーションを体験できるイベントを実施
    - セミナー、トークイベント、オープンルーム、アイデアコンペ等
    - ⇒ 第3回アイデアコンペ募集中
    - 【課題】『空き家問題を解決せよ!』



## 【株主構成(所有株数別)の推移】

(2013.5.31現在)



■ 機関投資家が増加: +1.5ポイント (0.7%⇒2.2%)

■ 個人投資家が減少: △1.3ポイント (65.7%⇒64.4%)

\* 信用取引を含む

## 【大株主の状況】

(2013.5.31現在)

■ 発行済株式数: 75,569株 (2Q末比:+142株)

■ 株主数: 3,523人 (2Q末比:△286人)

	大株主名	所有株数 (株)	議決権比率 (%)
1	株式会社イーアライアンス	23,613	31.25
2	山本 卓也	12,264	16.23
3	株式会社SBI証券	2,500	3.31
4	松井 秀紀	2,250	2.98
5	インテリックス従業員持株会	1,934	2.56
6	山本 貴美子	1,330	1.76
7	田部 和昭	1,210	1.60
8	劉 文江	1,000	1.32
9	日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	900	1.19
10	佐々木 康介	800	1.06

## 【会社概要】

(2013年5月31日現在)

- 社 名 株式会社インテリックス
- 設 立 1995年(平成7年)7月17日
- 代 表 者 代表取締役社長 山本 卓也
- 資 本 金 16億6,282万6,947円
- 発行済株式数 75,569株
- 上 場 市 場 東京証券取引所市場第二部
- 証 券 コ ー ド 8940
- 決 算 日 5月31日
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.intellex.co.jp>
- 営 業 拠 点 渋谷、横浜、札幌 (6月1日現在)
- 従 業 員 数 連結188名、単体127名

## 【沿革】

年 月	事 項
平成7年 7月	東京都世田谷区に内装工事を目的として資本金1,000万円で株式会社プレステージを設立
平成8年 2月	宅地建物取引業者として東京都知事免許を取得(登録(1)第73719号)、中古マンション再生流通事業(リノヴェックスマンション事業)を開始
平成8年 7月	商号を株式会社インテリックスに変更
平成10年 2月	株式会社インテリックス空間設計(現・連結子会社)を設立
平成12年 7月	取扱物件の情報管理のための「総合管理システム」を完成、導入
平成13年 7月	株式会社エムコーポレーション(現・株式会社インテリックス住宅販売、連結子会社)の全株式を取得
平成15年 2月	横浜市西区に横浜店を設置
平成15年 2月	宅地建物取引業者として国土交通大臣免許を取得(登録(1)第6392号) [現:登録(3)第6392号]
平成15年 6月	当社グループの株式会社セントラルプラザを吸収合併
平成17年 4月	JASDAQ証券取引所に上場(証券コード:8940)
平成19年 5月	東京証券取引所市場第二部に上場
平成25年 5月	札幌市に札幌店を設置



ラダーパネル



施工現場



## 【 ショールーム 】



ECO CUBE.

エコキューブ

六面断熱



ヘッダー配管

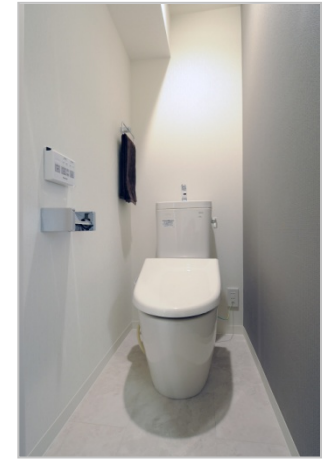
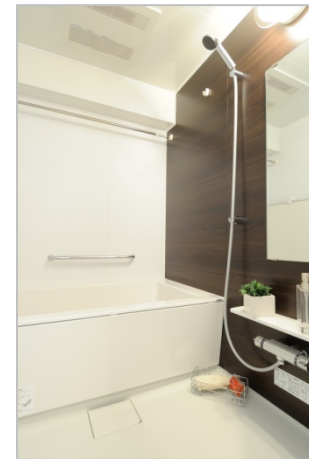


# Before – After

Before



After



IRに関するお問い合わせは、  
経営企画部 IR室 阿部 まで御願ひ致します。  
TEL: 03-5766-7639 E-Mail: ir@intellex.co.jp

<http://www.intellex.co.jp/>

当資料に記載された内容は、2013年7月現在において一般的に認識されている経済・社会などの情勢および当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであります。

これらの記述は、経営環境の変化などの事由により、予告なしに変更される可能性があります。従いまして、当社の業績などの予測を立てられる際に、当資料に全面的に依拠されることはお控えくださいますようお願い致します。投資に関する最終的なご判断は、ご自身がなされるようお願い申し上げます。